弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため，患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので，お知らせいたします。

臨床研究名称： 過去にI-123 BMIPPによる心筋脂肪酸代謝イメージングが施行された例において、新規疾患概念である中性脂肪蓄積心筋血管症（TGCV）と確診しうる症例は存在するか、そして診断上の問題点はあるか

研究の目的

近年、中性脂肪蓄積心筋血管症（TGCV）という新たな疾患が見出されました。その診断には核医学検査のひとつである^{123}I-BMIPPを用いた心筋の脂肪酸代謝を反映したシンチグラフィーが重要な役割を果たすことがわかりました。そこで、過去に行われた同検査でTGCVが疑われる例があるかどうか、またその診断をする上での問題点があるかどうかを解析して、この疾患の実態解析を試み、併せて診断能の向上を目指します。

研究実施期間： 実施許可日　～　2027年3月31日

対象となる方： 2009年7月から2020年12月の間に、当院において^{123}I-BMIPP（脂肪酸代謝イメージング）の心筋シンチグラフィー検査を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合，提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院の画像サーバーにある^{123}I-BMIPP SPECT画像と画像レポート、心臓カテーテル検査の画像、当院の電子カルテに記録されている情報のうち、傷病名、臨床症状、中性脂肪値、病理診断について、標記研究のために利用します。

具体的には、^{123}I-BMIPP SPECTから「洗い出し率」求め、現行の「TGCV診断基準」に当てはめてそれと診断される例がどれぐらいあるのかを明らかにします。

なお，利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について，より詳細な内容をお知りになりたい場合や，試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は，以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合，当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし，連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は，該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので，ご了承願います。

本件連絡先	放射線診断科　三浦弘行　メール miuradio@hirosaki-u.ac.jp 電話　0172-39-5103（教室）